

<p>パナソニック裁判 支援ニュース</p>	<p>準備1号 2008 11/23</p>	<p>「パナソニックの偽装派遣を告発し 解雇撤回、直接雇用を求める 佐藤さんを支援する会」準備会 024-932-8059 e-mail rentaiun@gmail.com</p>
-----------------------------------	--------------------------------	---

パナソニックグループを提訴－偽装派遣、労働者の使い捨ては許さない！

パナソニック（旧松下）電工郡山ショールームで18年近く一生懸命働いてきた佐藤さん(女性)に対し、パナソニック電工と子会社の派遣会社アロービジネスメイツは、9月末で首切りを強行しました。

天下の大企業による偽装派遣だった！

佐藤さんは事務用機器操作などの名目で派遣社員とされてきましたが、実際はショールームでの展示品販売促進のために案内・説明業務などに携わってきました。これは明らかに労働者派遣法に違反！天下の松下＝パナソニックによる偽装派遣が、長年行われてきたのです。

あきらめない！！勇気を奮い起こして！

3人の子どもを育てながら、まじめに働いてきた佐藤さんに、解雇され仕事と生活の糧を奪われるような報いを受ける理由などどこにもありません。彼女は、厳しい事態に直面して弱気になる自分を励まし「ハケンだからと使い捨ては許せない、このまま野垂れ死にするわけには行かない、パナソニックには私を直接雇用する義務がある」「人間はモノではない。労働者は在庫できる商品ではない。脈打つ命だ」「会社のために頑張ってきたのに、17年半に及ぶ違法行為と解雇を迫る仕打ちに怒りがこみ上げる」と勇気を奮い起こしパナソニックグループ三社に対し雇用契約の確認などを求めて福島地裁郡山支部に提訴したのです。

■偽装派遣、労働者使い捨てを許すな！
パナソニックは佐藤さんを職場に戻せ！
パナソニック裁判支援全国交流集会
12月4日（木）17:30／日比谷野外音楽堂
■労働者派遣法抜本改正を求める全国集会
12月4日（木）18:30／日比谷野外音楽堂

派遣法改悪など労働市場の規制緩和によって現代版口入れ稼業が繁盛し、日雇い・登録派遣、偽装請負が横行し、問答無用・切捨てごめんと、多くの人々がひどい仕打ちに遭い、どん底の生活に陥れられ、悔し涙を流させられてきました。そして今、自動車・電機産業をはじめ日本の大企業は、金融危機不況対策として当然のように派遣労働者、期間工の大量首切りを開始しています。金融バブル崩壊にも企業経営にも何ら責任のない末端労働者が真っ先に犠牲にされています。

理不尽な差別扱いにNO！を

同じ人間、同じ労働者でありながら、このような理不尽な差別扱いがいつまで罷り通るのでしょうか！このままでは憲法に明記された基本的人権も労働権も生存権も絵に描いた餅です。「仕方がない、運が悪い、自己責任だ、あきらめろ、我慢しろ」の声が渦巻く中で、起ちあがった佐藤さんの勇気ある行動に私たちはエールを送ります。そして雇用不安にさらされる多くの労働者が彼女の行動に鼓舞され、諦念と隷従を拒否して後に続くことを願います。

支援、連帯の輪を大きく！

私たちは、この決意と勇気に基づく闘いを絶対に勝利させなければならないと考えます。なぜなら、本人の人生はもとより、日本の世界の幾千万の労働者の命運が、人間としてまともに働き生きていけるかどうか、かかっているからです。私たちは、福島、郡山の地から佐藤さんの人間としての尊厳をかけた闘いを全面的に支持・共有して裁判の勝利、パナソニックが直接雇用を行うまで支え続けたいと思います。多くの人々がこの支援の輪に、連帯と協同の環に参加して下さるよう訴えます。